



毎月1日は『安全就業宣言の日』



8月の安全ニュース

熱中症予防対策の徹底

毎日異常な暑さが続いており、就業中の熱中症による事故が発生しております。
熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。屋外での作業では水分を補給する等
適度に休憩をとり、長時間の作業はなるべく避けましょう。

受託（傷害3、賠償1）

事故多発 安全就業を徹底！

6/26 受付業務終了後、駐車場に向かう途中、段差につまずいて転倒、左手首、左手小指の付け根を骨折、左膝を打撲した。

6/29 屋内清掃作業中、掃除機を持って階段を上がる際、左座骨あたりの筋を痛めた。

7/4 作業終了後、2tダンプで左側に寄せようとバックしていたところ、後方の駐車車両のドアがあいていることに気づかず、左サイドミラーが接触、ドアを破損した。

7/13 屋内清掃作業中、急な脱力感があり水分補給し、休憩していたが、手足のしびれを感じ、熱中症により緊急搬送された。

派遣（傷害2、賠償1）

7/4 介護送迎車の運転中、住宅地の三叉路曲がり角を左折した際、車両左側面が民家のブロック塀に接触し、破損した。

7/15 調理場での作業中、後ろから声を掛けられ振り返ったところ、右アキレス腱を断裂した。

7/17 就業先から徒歩で帰宅中、熱中症により意識を失い倒れた際に顔面打撲、左手親指付根を骨折した。



令和5年度 安全スローガン 「日々の慣れ ふとした不注意 潜む事故」

各班長様は各班員様への周知方よろしく申し上げます。

（公社）鹿児島市シルバー人材センター 事務局